お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因）	禁止	近接限度内にドアや、家具などの可燃物を近づけない。（器具の照射面は高温になり、火災の原因）
禁止	器具やランプを布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）	厳守	ランプ交換・お手入れのときは電源を切る。（感電の原因）
禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因）		

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	お客様自身で電気工事しない。電気工事士の資格が必要です。（火災･感電の原因）	禁止	節電その他の理由でランプを取りはずして間引き点灯しない。
禁止	ランプに塗料などを塗らない。（ランプが過熱･破損してけがの原因）	禁止	ランプは落としたり、（物を）ぶつけたり、無理な力を加えない。（ランプが破損してけがの原因）
禁止	点灯中のランプから近距離の所で長時間の作業をしたり、ランプを直視しない。（皮膚炎症や高輝度のため目を痛める原因）	厳守	ランプの外管バルブが割れた場合、直ちに電源を切り、ランプを交換する。（紫外線による障害や、破損落下によりけがの原因）
禁止	器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。（過熱して火災の原因）	厳守	ランプが点滅を繰り返したり正常に点灯しない場合、直ちに電源を切り、ランプを交換する。（火災の原因）
禁止	器具表示の指定ランプ以外は使用しない。（過熱して火災の原因）	厳守	明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
禁止	点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。（高温のためやけどの原因）		

ランプの交換・器具の清掃　⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

ランプ交換

適合ランプ（別売）
- メタルハライドランプ　MF２００・L-J２／BU－P、MF２５０・L-J２／BU－P
  HCI-E２００W／L／BU／１９０
- 高圧ナトリウムランプ　NH１８０FD・L／M、NH２２０FD・L／M
  NH１８０FTW・L、NH２２０FTW・L
  NH１８０F・L／M、NH２２０F・L／M
- 水銀ランプ　HF２００X、HF２５０X
- 口金　E-39

ランプ交換時は電源を入れ直さないと点灯しません。

適合ランプ以外は取り付けないでください。
メタルハライドランプをご使用の場合は、必ずフッ素樹脂皮膜付ランプ又は３重管構造ランプをご使用ください。

⚠注意

- ○ガラス管を強く握ったり無理に引かない。（火災・感電の原因）
- ○ランプはソケットに確実に取付ける。（取付けが不完全な場合落下の原因）
- ○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。（高温のためやけどの原因）
- ○使用済のランプは不用意に割らない。（ガラスが散乱してけがの原因）

清掃

- ○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、柔らかい布にぬるま湯または石けん水をつけてよく絞ってふきとってください。
- ○反射板の汚れは、柔らかい布でふきとってください。

⚠警告
器具・ランプを水洗いしない。（火災・感電の原因）

⚠安全に関するご注意　～～照明器具の寿命について～～

- **●照明器具には寿命があります。設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。**　※使用条件は周囲温度30℃、１日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1　解説による。)
- ●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

MITSUBISHI

E761Z365H57
MI1-024

このたびは三菱照明器具をお買上げいただき、ありがとうございました。

保管用

三菱ＨＩＤ器具（安定器別置形）

ＨＩＤダウンライト

形名　HX26001

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止	引火する危険のある雰囲気で使わない。(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉じんのある所で使わない。)（火災の原因）	禁止	器具取付けの際は電線を狭まない。（絶縁不良により感電・火災の原因）
		禁止	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止	器具の照射面は高温のため近接限度内に可燃物を（ドアや家具など）を近づけない。（火災の原因）	厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従って行う。
	電源線は器具の外郭に直接触れない。（過熱して火災の原因）	厳守	ランプは必ず指定方向の範囲で使用する。（指定以外で点灯するとランプが破損・落下・けがの原因）

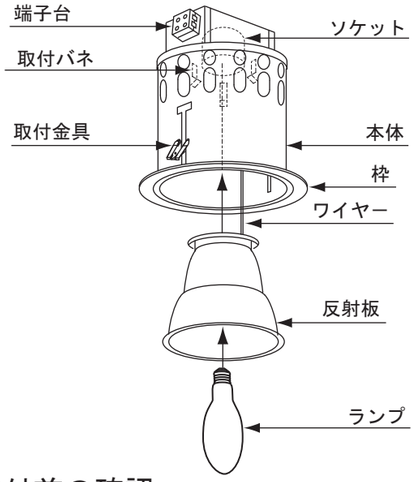
⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	高温(35℃を超える)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因）	禁止	表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因）
禁止	さびの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使わない。（劣化による落下の原因）	禁止	狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。（器具が過熱して火災の原因）
禁止	器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。（絶縁不良やさびより感電・落下の原因）	禁止	雨水のかかる場所で使わない。（水気・湿気が入り感電の原因）
禁止	風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。（火災・感電の原因）	禁止	定格ランプ電力(W)、電源電圧(V)、周波数(Hz)に適合した専用安定器以外使用禁止。（火災の原因）
禁止	器具の外郭が天井内の造営材・ダクトに触れない。（火災・感電の原因）	厳守	電源タップ付き安定器の不要口出線の先端は一本毎に確実に端末処理する。（火災の原因）

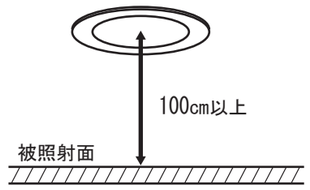
お願い

- ■器具の周囲温度が5～35℃の範囲で使用してください。
- ■電源電圧は定格±5%の範囲で使用してください。
  又、急激な電圧降下（5%以上）がある場合、ランプが消灯することがあります。
- ■退色を避けたい場所には使用しないでください。
  （被照射物が紫外線により退色、劣化することがあります。）
- ■植物のそばで使用しないでください。
  （植物育成障害になることがあります。）

各部のなまえと取り付け方



⚠警告
器具と被照射面は100cm以上離してください。
火災の原因となります。

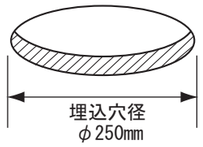


1. 取付前の確認

●器具質量(2.0kg)に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
●補強材を入れる場合､天井内で動かないよう固定してください。

2. 天井に埋込穴をあける。

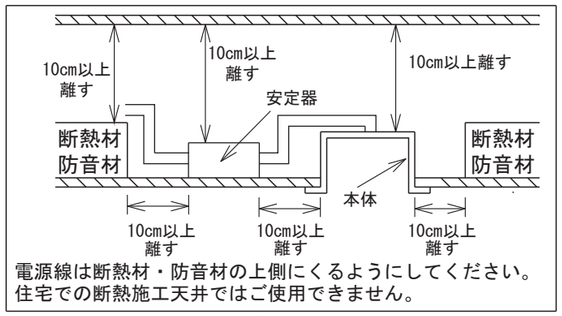
⚠注意
指定された取付位置に埋込穴をあけてください
器具落下の原因



●指定埋込穴径φ250mmに対して+3mm,0であけてください。

取付可能天井厚　5～35mm

⚠警告
断熱材施工天井に取り付けない
火災の原因



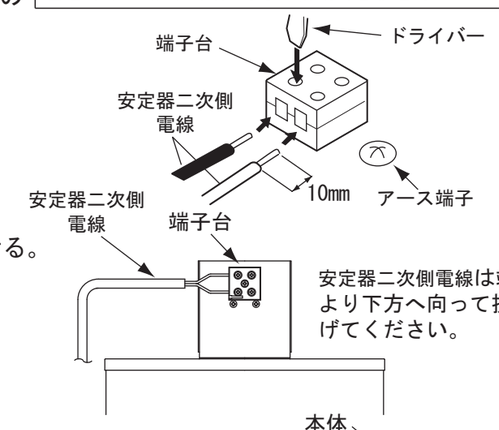
電源線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。
住宅での断熱施工天井ではご使用できません。

3. 安定器の二次側電線を端子台に接続する。

(1)安定器の二次側電線を指定の寸法にむき、端子台の差し込み穴に、確実に差し込み、ネジ止めする。

●端子台は安定器との接続専用です。
送り配線はできません。
●適合電線　:φ1.6mm単線
　　:φ2.0mm単線

⚠警告
接続が不完全な場合は､接続不良による
発熱により火災の原因



(2)アース線は本体上面のアース端子に確実に取付ける。
＜D種（第3種）接地工事が必要です。＞

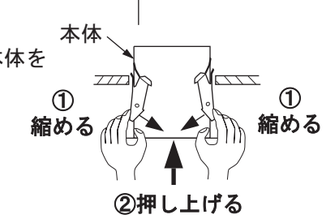
⚠警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
（アース工事が不完全な場合は感電･火災の原因）

4. 本体を埋込穴に入れる。

●本体を埋込穴に挿入する。

⚠注意
器具の外郭が天井内の造営物、ダクトに触れない
火災・感電の原因

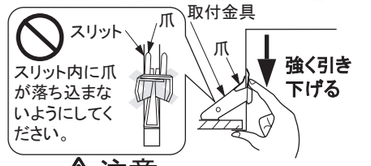
⚠注意
不完全取付は、器具落下の原因になります



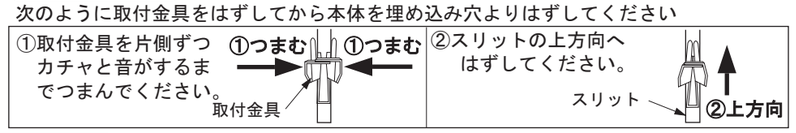
取付金具を縮めながら本体を押し上げてください。

5. 本体を固定する。

取付金具を強く引き下げ固定してください。

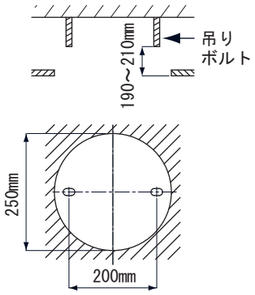


本体をはずす場合
次のように取付金具をはずしてから本体を埋め込み穴よりはずしてください



⚠注意
不完全取付は、器具落下の原因になります

（吊りボルト使用の場合）器具の取付穴に吊りボルトを差込み、Wナット方式で、ゆるまないよう取付けてください。

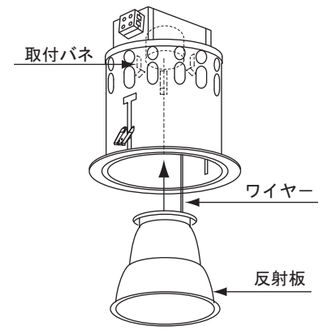


⚠注意
天板が変形するほど強く締めないでください
反射板落下の原因になります

6. 反射板を取り付ける。

反射板は３本の取付バネの内側に確実に引っかかる用に取付けてください。

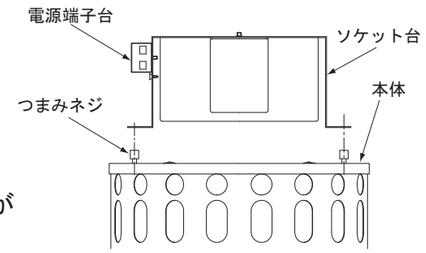
⚠注意
不具合取付は反射板落下の原因になります



7. ランプの口金部をランプソケットに合わせ、奥まで確実にねじ込む。

（天井裏からのランプ交換の方法）

○天井裏からランプ交換ができます。
　本体上部の２個のつまみネジをゆるめてください。
　ソケット台を時計方向に回しながら上に引き上げますと、
　ランプ交換をすることが出来ます。
○組み付けは、逆の手順で行なってください。
○ランプを器具より引き出すのに５５０mm以上の天井深さが
　必要になります。



8. 次の点灯状態を確認して万が一点灯しない場合、下記項目をチェックしてください。

・ランプはランプソケットに固定されていますか。
・誤配線をしていませんか。
・電源電圧は定格どおりですか。

保証について

■保証期間は商品お買い上げ日より１年間です。ただし、ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。
（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社
製造会社 三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729（営業本部）
☎(0467)41-2773（品質保証部サービス課）